

クラフトフェスティバルで アートを感じる秋の一日を



1 広々とした芝生広場を中心に、ゆったりとした配置でブースが並びます。
2 20回近く出展している丹波市在住の木工作家、乾善弘さん。「素晴らしいロケーションの中、さまざまな作家の個性ある作品を楽しめます」
3 作家によるアートを楽しむワークショップも。
4 プロ・アマ問わず審査を通過した作家のハイレベルな作品がずらり。

10月31日④から2日間、丹波市の「県立丹波年輪の里」で「アート・クラフトフェスティバルinたんば2026」を開催します。35周年記念の今回は例年より規模を拡大し、全国各地のクラフト作家164人が作品を展示販売。木工、陶芸、皮革、ガラスなど、ジャンルは多岐にわたります。手間暇かけた手作りの良さを感じるとともに、お気に入りの逸品との出会いや出展者との触れ合いを楽しめます。(アート・クラフトフェスティバルinたんば実行委員会事務局長・陶芸家 芥川清さん)

アート・クラフトフェスティバルinたんば2026 ……

- ワークショップや飲食ブースも。入場無料。
④10月31日④9時30分～16時、11月1日④9時～15時30分※雨天決行
④県立丹波年輪の里(丹波市柏原町田路102-3)
④同実行委員会(県立丹波年輪の里内)
☎0795-73-0725 ☎0795-73-0727



「銀の馬車道」は、姫路市の飾磨津(現姫路港)と朝来市の生野鉾山を結ぶ全長約49kmの馬車専用道路で、1876(明治9)年、当時の最新舗装技術を導入して完成しました。当時の面影を残す「史跡 生野銀山」や現存する馬車道、沿線の宿場町を訪ねるのはもちろん、ルートを自転車で走ったり、特産の「銀馬車かぼちゃ」をお土産にしたりと、楽しみ方はいろいろです。完成150周年記念のイベントやスタンプラリーも実施されています。この秋は、「日本初の高速産業道路」でつながれた歴史息づくまちへお出かけください。(銀の馬車道ネットワーク協議会)

④銀の馬車道ネットワーク協議会(中播磨県民センター内)
☎079-281-9059 ☎079-285-1102

銀の馬車道 完成150周年記念 重ね捺しスタンプラリー

対象5カ所のスタンプを集めイラストを完成させると、抽選で特産品が当たります。

④12月15日④まで
④同協議会



姫路港ふれあい フェスティバル

海上自衛隊掃海艇、自衛隊輸送艦の公開やステージ演奏など。銀の馬車道にちなみ、ポニーも登場。

④10月25日④
④姫路港飾万津臨港公園周辺
④姫路港管理事務所
☎079-235-0176
☎079-234-5172

日本遺産 「銀の馬車道・鉾石の道」 周遊ルートを コンプリートせよ!

全長222kmの同ルートを自転車で完走した人に、認定証と副賞を贈呈。

④日本遺産「銀の馬車道・鉾石の道」推進協議会事務局(中播磨県民センター内)
☎079-281-9059
☎079-285-1102

「日本初の高速産業道路」 「銀の馬車道」は 楽しみ方いろいろ



1 「史跡 生野銀山」の観光坑道。江戸時代と近代の坑道を同時に見学できます。2 道の駅「銀の馬車道・神河」の近くに残る、かつての馬車道。3 旬は10月～11月。沿線の直売所や道の駅で販売しています。

銀馬車かぼちゃ2玉を
10人にプレゼント
1玉約1kg(350円)
応募方法は7面へ